

ミカタプロジェクト 普及啓発セミナー第2回。

エフリフ車に 未来はあるのか

～エンジン車の未来を拓く新たな可能性～

 カーボン
ニュートラル時代に
おけるエンジン技術と
CN燃料の最新動向


世界では今、電気自動車（EV）の普及が進んでいます。しかし、2030年における世界の自動車保有台数のうち、EVが占める割合はわずか約15%と予測されています。つまり、多くのクルマはまだエンジン車。そのため、輸送部門におけるカーボンニュートラル（CN）を実現するには、水素燃料・バイオ燃料・合成燃料（e-fuel）などといったCN燃料を活用したエンジン技術の進化が欠かせません。本セミナーでは、専門家がCN燃料の最新動向とエンジン技術の革新的な進化をわかりやすく紹介。持続可能なモビリティ社会の実現に向けて、今注目のCN燃料とエンジン技術の最前線を学ぶ貴重な機会です。ぜひご参加ください。

令和8年（2026年）1月20日㈭ 14:00～16:30 [13:30より受付開始]
コラボしが21 3階大会議室

 参加費
無料

■スケジュール		
開会挨拶	14:00～14:10	経済産業省
基調講演	14:10～14:50	「CN燃料の最新動向」 株式会社フォーライブ 専務取締役 東 尚史 氏
	14:50～15:05	休憩
講 演	15:05～15:45	「水素エンジン開発の概要」 トヨタ自動車株式会社 パワートレーンカンパニー ICE開発部 水素エンジン開発室 主幹 春名 泰宏 氏
取組紹介	15:45～15:55	「京滋地域 ミカタプロジェクトの取組み」 公益財団法人京都高度技術研究所
名刺交換	15:55～16:30	講師への個別質問や 参加者同士の交流・意見交換（会場のみ）

定員
(先着順) 会場参加 50名 オンライン参加
100名程度

会場参加
特典
①講演資料をお持ち帰りいただけます
(電子ファイルでの配布を行いません)
②セミナー終了後、講師と名刺交換、個別質問等
交流していただけます

お申込み／下記URLからお申し込みください。

[https://keijimikata.meti.go.jp/form/
view/index.php?id=19915](https://keijimikata.meti.go.jp/form/view/index.php?id=19915)


お問い合わせ

公益財団法人滋賀県産業支援プラザ
連携推進部イノベーション推進課《担当：福井、笹尾、米倉》
di1999@shigaplaza.or.jp TEL:077-511-1414

【主催】経済産業省近畿経済産業局

【共催】公益財団法人京都高度技術研究所、

公益財団法人滋賀県産業支援プラザ

【後援】公益社団法人自動車技術会関西支部、

一般社団法人日本自動車部品工業会西日本支部

リサイクル適正(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。